



# 東京PCB廃棄物処理事業だより (No. 28)

## 年頭訓示

平成24年が無事故・無災害で操業できることを祈念し、操業開始に先立ってPCB廃棄物処理に当たるJESCO、TEE、TEOの3社合同による全体集会を行いました。

J E S C O 東京事業所長の塩飽からは、労働災害の撲滅（ゼロ災を目指す）、運転廃棄物の削減、トラブルの早期発見（安定操業の維持）を今年の重点課題として引き続き3社一体となって安全・安定的なPCB処理を行なっていくとの年頭訓示がありました。

また、TEE、TEO各所長からは、安全操業・労働災害ゼロに向けて気持ちを新たにして取り組んでいくとの決意表明を行ないました。



全体集会（決意表明）の様子

## 東京PCB廃棄物処理施設の運転状況について

当処理施設の平成23年10月～12月の処理実績は下表のとおりです。

高濃度・低濃度区分	廃棄物種類	10月～12月 処理台数	操業開始からの 処理累計
高濃度PCB廃棄物	トランス類	122台	1,394台
	コンデンサ類	1,196台	15,027台
低濃度PCB廃棄物	柱上トランス絶縁油	407.3kℓ	8,686.9kℓ

\*高濃度PCB廃棄物については処理に着手した台数を処理台数としています。

\*連結コンデンサは内部に含まれる台数でカウントしています。

\*東京事業所に係る安定器等の受入については、現在停止しております。

## 東京PCB廃棄物処理事業環境安全委員会が開催されました。

平成23年10月26日、江東区東陽町にて第2回「環境安全委員会」（委員長：中杉修身 元上智大学大学院教授）が開催されました。

平成23年度上半期の施設の操業状況を議題として、設備の稼動状況、排出源モニタリング及び敷地境界測定結果、運転トラブル発生の状況、設備改善対策等の実施状況、安全教育・緊急時訓練の実施状況、作業安全衛生の状況、ヒヤリハットの提出状況を報告しました。

委員からは、PCB廃棄物の処理計画や作業員の健康管理等に関するご質問やご助言をいただきました。

委員から出されました貴重な意見・助言等を施設の運営・管理に反映し、引き続き安全・確実な処理を行なってまいります。



環境安全委員会の様子

## 作業安全衛生部会が開催されました。



作業安全衛生部会における  
東京事業所内現場視察の様子

平成23年12月20日、JESCO全事業所の「作業安全衛生部会」（主査：伊規須英輝 福岡中央総合健診センター施設長）が東京事業所で開催されました。

当日の午前中は、各委員の先生方に東京事業所の施設内を視察いただき、作業安全や作業環境の状況をご確認、改善方法や安全管理のポイント等について、具体的な指導を受けました。

午後は、各事業所における作業従事者の血中PCB濃度の状況や、作業環境管理の取組み等、安全管理について報告を行い、委員の先生方からは報告に対する評価、改善提案などがなされました。

東京事業所や各事業所及び全社的な取組みに対する委員からの専門的な意見を生かし、作業安全衛生の向上を目指していきます。

## 防災講演会の開催

平成23年11月29日、臨港消防署の戸谷予防課長に来所いただき、近隣事業所も参加した防災講演会を開催しました。「過去の地震に学ぶ震災対策」と題し、3.11東日本大震災の被害や消防活動の状況、地震・津波のメカニズム、近年の発生状況や関東大震災時の被害、そこから学ぶ教訓、危険物施設管理上の要点等を具体的に分かり易くご説明いただきました。大津波の恐ろしさ、被害の甚大さなどが実感されました。

約50名の聴講者からは、液状化や初動対応のとり方、停電時の情報収集やトンネル内の安全性等の質問がありました。防災備品の見直し等、大震災後に行なっている取組みの中、有意義な講演会となりました。



防災講演会の様子

## 平成23年度施設見学の状況



見学の様子

今年度の昨年12月までの見学状況は、3月の東日本大震災の影響による電力不足の節電対策として7月～9月は原則中止としたため減少しましたが、合計480人の方々にお越しいただきました。

外国からの見学も受け入れており、12月にはJICA主催でベトナム環境省職員の方々が見学にいらっしゃいました。

人数	4月～6月	7月～9月	10月～12月	合計
見学者数	110人	39人	331人	480人

\*7月～9月は節電のため一部を除いて見学を中止していました。



日本環境安全事業株式会社 東京事業所  
〒135-0064 江東区青海三丁目地先（中央防波堤内側埋立地内）  
TEL 03-3599-6023  
<http://www.jesconet.co.jp/facility/tokyo/index.html>